

お客様の最も重要な問題に答えるために
業界随一のデータおよびAIが

acornai
a Medidata company

industry leading
DATA & AI

実用的なインサイトを
現場にもたらしめます

「Acorn AIは、まだ問われたことがない、未来の重要なライフサイエンス上の問題に答えるのに適した立場にある。」

IDC Perspective、ヒューマンオーグメンテーションAIを用いたインテレクチュアルアジリティの実現（2019年8月）

Acorn AIは、ライフサイエンスを専門とする先進的なAI企業です。

Acorn AIは、メディデータの傘下に設立され6,000,000例の患者、および94カ国にわたる2,000箇所の治験責任医師を擁する医療施設を含む、1,500社を超える顧客の20,000本以上の臨床試験から成る、業界最大の構造化・標準化された臨床開発データリポジトリを備えています。

COVID-19の世界的な影響が増大しているため、メディデータは、患者の試験への組み入れに対するCOVID-19の影響、世界の規制当局による対応、および、お客様のCOVID-19に関する課題に対処するためには、どのメディデータのソリューションがお役に立てるかということについて、継続的に分析を行っています。

メディデータの最新のレポートをご覧ください。

medidata

joins

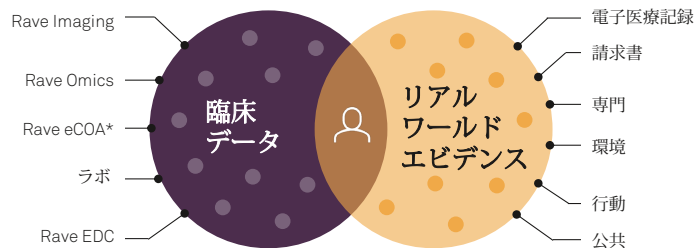
DASSAULT
SYSTEMES

FOLLOW US



デジタル時代の医薬品開発

医薬品開発がデジタル時代に追いつく必要があるならば、高度な解析およびAIが真に必要となります。高度な解析およびAIが目的に合ったデータソースに対して正しく使用された場合、ライフサイエンス企業は、臨床試験のデータおよびリアルワールドデータをより適切に解析し、従来では不可能であった方法で予測モデルを構築することができます。これにより、患者集団、治療の転帰および疾患の理解に関する洞察の提供から、試験の需要に基づく施設および治験責任医師の優先順位の決定、スケジュールに間に合わない恐れがある試験の救援、施設および患者の負担とともに、患者の参加が得られるか否かの可能性を踏まえた治験実施計画書のデザインの改良、試験の脱落率の予測等まで、多岐にわたる利益が得られます。



メディデータ（ダッソー・システムズ傘下企業）によるAcorn AIは、まさにこれを行うために、そして、製薬企業が研究開発のライフサイクルにわたり、より迅速に、より適切に決定を下せるよう支援するために設立されました。Acorn AIのIntelligent Trialsチームが、お客様の臨床開発を変える手法に関してよくお問い合わせ頂くご質問にお答えします。

Q: ライフサイエンス企業が、企業内で最も重要な問題に答えを出し、意思決定の現場において実用的な洞察を推進することを可能にするAcorn AIの手法について、特別な点は何でしょうか。

A: 回答：多くのライフサイエンス企業が、自社試験のデータに対する解析を行う上で大幅な進歩を遂げており、多くの解析の実施のために、より大規模な高品質のデータセットが必要とされています。Acorn AIは、1400社以上の顧客の20,000本を超える試験、6,000,000例の患者、および94カ国にわたる22,000箇所の医療施設を網羅する、メディデータのプラットフォームで収集された業界で最も広範な試験データ資産を活用します。このデータ資産については、臨床、業務、治験実施計画書のデザイン、費用および画像に関するデータが含まれ、広範にわたるキュレーションおよび標準化が行われており、オミクスやリアルワールドデータ（RWD）等の他のデータとリンクされています。Acorn AIは、試験の成果およびスピードを向上させるためのIntelligent Trials、規制当局、医療保険支払者、医療提供者および患者に対して価値を実証できるよう支援を行うIntegrated Evidence、マルチオミクスデータセットの管理、解析を行い、これらのデータセットから洞察を得るための支援を行うOmics、デジタル医療エコシステムにおける新世代の医療機器の統合を行うためのConnected Patient等の、本データに基づいて構築された一連の製品を提供します。

Q: Acorn AIの業務データが、どのように顧客の意思決定に改善をもたらすのか教えてください。

A: Acorn AIの提供サービスの一つであるIntelligent Trialsソリューションは、より良い試験デザイン、施設の選定組み入れおよび予測、ならびにリアルタイムのパフォーマンスモニタリングにより、試験のスピードと成果を向上させるための洞察を提供します。試験デザイン（Study Design）は、治験実施計画書の複雑性および患者の負担について基準に従って評価を行うことにより、科学的要求と業務の効率とのバランスを取ることができるよう支援し、RWDを活用して、組み入れ基準および除外基準が、患者の参加が得られるか否かの可能性に与える影響を明らかにします。試験の実現可能性（Study Feasibility）は、各国の拠点、施設の選定および試験の予測に関わる決定に改善をもたらし、組み入れを加速させるために、パフォーマンスデータおよび強力な予測モデルを提供します。最後に、パフォーマンス解析（Performance Analytics）は、事態が軌道から逸れ始めた際に早期に問題を特定して措置を講じるために、変わり行く業界の状況との比較の下で、施設レベルにまで及ぶリアルタイムの試験モニタリングを行うことを可能にします。総合すると、Intelligent Trialsソリューションは、臨床チームが最高水準での治験実施計画の遂行を実現することにより、すべての臨床試験をリードし、成功させ、超えることを可能とする洞察エンジンなのです。

Q: Intelligent Trialsが、すべての臨床試験を成功させ、または超えるために必要な洞察を提供することにより、どのように臨床試験の進行を変える一助となったかを示す事例を教えてください。

A: 格好の例として、ある大手製薬企業が、Acorn AIのデータおよびIntelligent Trialsによる洞察を活用し、組み入れが大幅に遅れていた重要な試験を大きく加速させた事例があります。治験実施計画書の複雑性および患者の負担に関する分析と、他の類似試験と比較した施設の組み入れパフォーマンスの徹底調査とを組み合わせたことにより、組み入れにおける問題の原因を診断することができました。当該製薬企業は、次に、過去のパフォーマンス、競合拠点および実験的治療の経験を考慮に入れることにより、施設を区分し介入の焦点を絞るための予測モデルを展開することもできましたが、これは、Acorn AIによるこの種のデータへのアクセスおよび解析がなければ不可能であったと思われる。

Q: メディデータは、COVID-19のパンデミックとの戦いを支援するためにどのような貢献をしていますか。

A: メディデータは、お客様が以下の4つの主要な課題に取り組むための手助けをしています：状況の進展を把握すること、より適切にデータを収集できるように試験デザインを再考すること、供給および品質を維持すること、ならびに試験の立ち上げを加速させること。これらの課題に対処するために、パンデミックに特化したサービスの提供を開始し、既存のソリューションも活用しています。例えば、Acorn AIは、お客様のパフォーマンスを業界と比較しながら多面的に分析し、感染拡大地域になりつつある地域または回復に向かっている地域を特定した上で施設を参加させる時期および地域を決定し、外部データを試験への影響のデータに重ねて回復と落ち込みの先行指標に関する洞察を提供するために、最近Trial Impact Analyticsの販売を開始しました。本サービスは、COVID-19に関わる研究およびCOVID-19とは無関係な研究のいずれについても、意思決定を促進します。